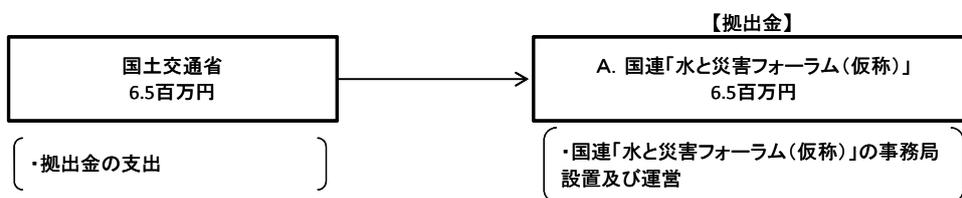


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	防災分野の海外展開支援に係る経費		<b>担当部局庁</b>	水管理・国土保全局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H25/H27		<b>担当課室</b>	河川計画課国際室		室長 天野 雄介		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	4 水害等災害による被害の軽減 1 2 水害・土砂災害の防止・減災を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>			<b>関係する計画、通知等</b>					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	現在、国連において、水災害軽減に係る国際的な行動規範や目標、防災主流化に向けた国際協力の枠組みの検討等が行われていることから、日本として初期の段階から継続的に参加するとともに、我が国の水防災に係る施策、基準、ガイドライン等について国際標準となるよう国際社会に働きかけるなど、我が国の有する防災に関する技術・知見を途上国等に普及させ、海外での水災害の被害軽減に貢献するとともに、これらの取組から得られる知見等を活用することで、我が国の水防災技術・河川管理の高度化に寄与することを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	世界における水防災対策の推進及び我が国の水防災技術の海外展開に資する環境整備等に寄与するため、設立が予定されている国連「水と災害フォーラム(仮称)」への拠出金により、水防災に係る国際目標・指標等の策定に関する活動を推進する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算				65		-
		繰越し等				-		-
		計				65		
	執行額							-
	執行率 (%)							-
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (29年度)
	会議(準備プロセスに係るものを含む)に参加した各国政府・国際機関の数		成果実績	国数・国際機関数				国連加盟国 :過半数 国際機関:-
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	会議開催数(準備プロセスに係るものを含む)		活動実績 (当初見込み)	回		( )	( )	1 ( )
<b>単位当たりコスト</b>			算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	国際機関等拠出金	65						
	計	65	100					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国際社会への働きかけなど、我が国の水防災技術の海外展開に資する環境整備は国が実施すべき事業であり、優先度は高い。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	我が国の水防災技術の海外展開に資する環境整備のための国連拠出金であり、かつ、近年世界各地で頻発・激化している水災害への国際的意識高揚、2015年のMDG(国連開発目標)・兵庫行動枠組見直しへの貢献、国連「水と災害フォーラム」の準備プロセス推進にも寄与するものである。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	水防災技術の海外展開に資する環境整備により、我が国の有する防災に関する技術・知見を途上国等に普及させるとともに、我が国の水防災技術・河川管理の高度化に寄与するものである。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	国連拠出金を通じた水防災技術の海外展開に資する環境整備により、我が国の有する防災に関する技術・知見を途上国等に普及させるとともに、我が国の水防災技術・河川管理の高度化への寄与が見込まれる。また、国連「水と災害フォーラム(仮称)」の運営に関して、国連からの定期的な報告により運営状況を確認していくため、適切な支出であると考えられる。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	事務局設置(機材・設備等)、国連「水と災害 フォーラム(仮称)」の運営	65			
計		65	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連「水と災害フォーラム(仮称)」	事務局設置(機材・設備等)、国連「水と災害フォーラム(仮称)」の運営	65	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					